

大 津 広 報

1966-8

海五国大衆博覧會実行委員会新聞

海五国大衆博覧會実行委員会新聞

海五国大衆博覧會実行委員会新聞

航空防除の中心は「アース」
 航空防除の中心は「アース」
 航空防除の中心は「アース」
 航空防除の中心は「アース」

航空防除の中心は「アース」
 航空防除の中心は「アース」
 航空防除の中心は「アース」
 航空防除の中心は「アース」

航空防除の中心は「アース」
 航空防除の中心は「アース」
 航空防除の中心は「アース」
 航空防除の中心は「アース」



航空防除の中心は「アース」

航空防除の中心は「アース」
 航空防除の中心は「アース」
 航空防除の中心は「アース」
 航空防除の中心は「アース」

航空防除





夏の全国交通安全運動月間

七月十五日〜八月十四日

のんたら のるな

のるなら のむな

私はいつも安全運転

よつばらい運転の徹底的な排除をこの月間の重点目標として運動を進めて行きたいと思っておりますので、町民全員一丸となつて、事故防止に御協力下さいますようお願いいたします。

世をあげて交通安全運動が実施されている中にもかゝわらず、よつばらい運転による、交通事故が、あとをたないことは、誠に悲しいことです。

暑い日が続き、仕事の忙しさ、極度の身体疲労のため、交通安全運転の注意をおこたり、恐しい交通事故を起す等が、最近の事故原因として多く見られます

安全ヘルメット帽を安全協会であつせんでますので御利用下さい

大津バイパスについてお知らせ

「大津バイパス」は既に建設省国道五ヶ年建設計画の中に正式に編入され、九州地方建設局では七月末までに路線認定申請を本省に提出、八月中旬には認可の見通しであります。認可があり次第、現地測量にかゝるとのことですが、その際は役場に予告をすることになつております。又用地の譲渡対価(未定)その他の問題については役場に幹旋方の依頼があり、同時に事業の円滑な遂行につき土地所有者の御協力をお願いしたいという話がありました。

第四回大津町議会定例会開催

第四回大津町議会定例会は、七月五日午前十時より議場に招集されました。定例会の会期は四日間でありましたが当局から提案された議案第二十七号より議案第三十号までの議案は委員会毎に慎重審議がなされ、いずれも原案通り可決決定されました。

次に議決されました主な議案を御紹介いたします。

一、昭和四十一年度大津町一般会計補正予算について今回の一般会計追加総額は六八五万五千円で予算総額は二億七千八百六十六千円となります。

この中で主なる追加は本年度異状発生をまみした赤痢に関する予防費で追加総額の約五〇パーセントの三百四十八万七千円が計上されています。

もう一点は農業振興費で本年産麦のさび病に対する被災農家の共済金仮払に対する利子補給金三十万円

を計上、被災農家を救済することとしています。

第五回大津町議会臨時会開催

第五回大津町議会臨時会は七月二十七日午前十時より大津町議会議場に招集されました。

臨時会の付議事件は去る七月十九日任期満了となりました農業委員会委員の議会推せん件であります。

議会推せん委員として次の五名の方が推せんされました

谷本茂一	(議会議員)	願不同
大村護	(議会議員)	
中栗俊道	(議会議員)	
宮崎光	(灰塚)	
三池亀平	(多々良)	



永久選挙人名簿縦覧

公職選挙法の一部改正により、四十一年六月二十日現在で全国一斉に選挙資格を調査し、その現在で効力を有する選挙人名簿を調製した。

選挙人名簿を左記の要領により関係人の縦覧に供します

期間 八月二十六日から九月九日まで
場所 大津町役場総務課内

毎日午前八時三十分から午後五時まで

(土曜日曜も平日どおり)

一、異議の申出

選挙人は選挙人名簿に登録すべき者の法定に関し不服があるときは、縦覧期間内に文書で選挙管理委員会に異議の申出をして下さい。

(名簿もれ、誤載など)

一、選挙人名簿の確定期日 九月三十日

(1)これによつて選挙人名簿制度をカード式の永久選挙人名簿制度に改められる。

(2)選挙人は選挙人名簿への登録の申出を随時行うものとされるが、この場合において住所移転者は選挙人名簿の登録の異動に関する必要な文書を提出しなければならぬ。

(3)選挙管理委員会は毎年三月一日、九月一日、までに申出をした者については、その後十日間の整理期間、十日間の縦覧期間を経て、三月三十日、九月三十日にそれぞれ登録される。

なお九月一日の場合には職権登録も併せて行なうことが可能になりました。

以上のように改正されましたので、今回の名簿縦覧期間内に関係者は必ず縦覧され、登録もれ等のないよう御協力御願います。

大津町選挙管理委員会

委員長 臼 杵 辰 清

夏期 防除を徹底し 大津栗の市価を高めよう

今年の当地方は、晩霜、その他気象条件の異変で果樹類は大変不作であります。栗に限り現在のところ大豊作の状況が見られるようです。

樹令も進んで相当の収穫が期待されるわけですが、市場出荷は昨年からであり、昨年の出荷の例で害虫による食害栗が多く市場で廃棄された事例もあり特に本年は大津栗としての市場価を高めるため、害虫による食害品がないようにしたいものです。

そのためには夏期の害虫防除の徹底をはからねば、品質の向上はのぞけません。

次により防除の徹底を図りましょう。

栗の果実を食害するゴマダラメイガ、シンクイ虫、ネスギキ、カワガなどがありますが、これらは結果後、二、三週間毎に、収穫まで三回乃至四回位エンドリン又はBHCなどの散布をすれば完全に防除することが出来ると思われます。葉を食害するヨガキ虫も同時に防除する事が出来ると思われます。

農繁期と共に果樹栽培に経験の少ない事などのため意がちになりやすい作業であります。折角生産された栗が市場性のないものでは何にもなりません。

充分の防除により生産を高めて下さい。

ウシカガが大発生 適期適業防除歴を参考に

七月中旬、航空防除を実施しました結果非常に効果が高く水稲のほとんどの害虫を一掃し、農家の皆さんと共に一安心致しておりますところ、最近の好天と共に再びウシカガ類の大発生をしております。

ウシカガ類はウイルス菌の媒介体でありますので、発主初期に撲滅する事が一番効果があると思えます。

航空防除の効果か良好であったからと安心する事なく常に水田の観察を行い、防除の徹底を図つて下さい。

特に改良普及所、農協、など関係機関と相談され適期適薬による防除を実施し米の大増産を達成致しましょう。

水稲の病害虫防除には、農協の発行している栽培防除歴をよく見て下さい。

航空防除の効果 九九%の死虫率

七月十三、四日実施しました航空防除は改良普及所での調査の結果、次のようなデータが出ました。

(注) 調査の方法は、航空防除の前夜同一箇所一坪当りの調査で、補殺網ですくい取る方法でなされたものです。

(ワマガロヨコバイ、ヒメトビウシカ)

調査場所	散布前散布後	死虫率
中陣内	二五	一
中島阿原中間	一一	〇
岩坂小学校附近	二七	〇
錦野支所附近	一八	〇
錦野小学校裏	三八	〇
外牧試験田高庄線下	三〇	一
大観橋下	二六	〇
大林農協倉庫横	七九	〇
吹田公民館前	三四	〇
森農協倉庫横	五五	〇
願田(上陣内)	五三	〇
瀬川小学校	三五	〇
御願所前	四九	三
前原開拓	四四	二
平真城農協東	四五	二
合 計	五七〇	一一五
平均	三八〇	八四
		九九二

産 業 祭
記 念 植 樹

九月十四日
二月十三日

婦人会の部落抗対バレーボール大会を計画しました
三六〇名の婦人会員全員が選手として応援団として会
場に参集する盛大な大会にいたしたいと思っておりますので皆
奮のご協力をお願いします
期日 九月一八日
会場 大津中学校々庭
出場チーム 部落婦人会約四チーム(五〇〇名)

婦人バレー
ボール大会



郡下小中学校親善水泳記録大会 八月三日

参加者全員に記念品、中食持参のこと
約八キロ 三時間
コース 上大津！高尾野！新小屋！新林道！二重峠

町村合併10周年記念の催し

二重峠ハイキング大会



このほど完工しました大津！二重峠新林道の落成と紹介
をかねて、熊本アルコー会、熊本エースホステル協会の
協賛のもとに次のように行います。

期日 八月二十一日(日)

場所 日吉神社参道集合 午前八時五十分まで

大津町中、小学校生活委員会のきまり

夏休みの過ごし方など

七月十六日大津中学校で行われた、大津町中、小学校生
活委員会で次のようなことが話し合われました。

第一期の反省

2 B 弾をやっている人がいて危なかった。

自転車での二人乗をしている人がいた。

夜間外出の時、バラバラになっていた。

夜間外出者がなかったのはよかった。

川でかつてに泳いでいる人がいた。

花いっぱい運動はよかった。

下校の際買い食いをしている人がいた(中学生に多い)
家庭から水とろをもつて来たのはよかった。

学校では水をのます、お茶をわかつて飲んだ。

夏休み中の過ごし方

(1) 学習

小学生は午前十時まで外出しない。

中学生は時間をきかないが、自主的にやり、小学生を
十時までさそつたりしない。

(2) 生活

計画表をつつて実行する。

2 B 弾については、禁止するかどうかは各校できめる
この場合危険であることを前提として話合う。

規則正しい生活をする。(ラジオ体操は各部落毎)

(3) 水泳

時間については、各学校できめる。

中学生は、小学生に対していたずらをしてない。

その他小さなことは、学校の規則をよく守る。

(4) 帰宅時間

六時までは必ず帰る。

サイレンの合図とか、マイクの合図等を利用する

(5) その他

目、耳、歯の治療を完全にしておく。

おつかい以外の夜間外出は絶対しない。

この外にも、小さなことはたくさんありましたので、よ
く話し合い注意し合つて楽しく夏休みをすごして下さい

結核の住民健診を

結核健診は結核予防法により毎年定期的に受診するよう義務づけられており、大津町在住の勤め人以外の一般住民の方々は次の計画表の通り実施しますので最寄の会場で受診されるようお願いいたします。
尚個人通知票は八月下旬配布の予定です。
早期予防のための健診ですから一人残らずレントゲン検査を受けるようにしましょう。(九月十三日以降分は九月号に掲載)

月	日	時間	実施場所	部	落名
九	一	九〇〇—一〇〇〇	平田商店前	追東	島子川、御的
		一〇〇〇—一二〇〇	農協倉庫前	錦野	
		一二〇〇—二〇〇〇	桐原延宅前	外牧	
		二〇〇〇—三三〇〇	ボンゾ庫前	内牧	
九	二	九三〇—一一三〇	大林公民館	大林	
		一〇〇〇—二〇〇〇	合志鶴松宅前	頼田	
		二二〇〇—三三〇〇	農協吹田支所	吹田	
九	五	九〇〇—一〇三〇	農協倉庫前	森	中島
		一〇〇〇—一二〇〇	岩坂小学校	岩坂	
九	六	九〇〇—九三〇	藤本運送車庫前	鍛冶村	
		一〇〇〇—一二〇〇	下陣内公民館前	下陣内	
		一〇〇〇—二〇〇〇	農協坪内支所	中陣内	
九	七	二二〇〇—三三〇〇	上陣内公民館	上陣内	
		九三〇—一〇三〇	岩下開雄宅前	新村	
		一〇〇〇—一二〇〇	公民館横	灰塚	
		一〇〇〇—二〇〇〇	原野勝己宅	下町	
九	八	二二〇〇—三三〇〇	上町神社入口	上町	
		一〇〇〇—二〇〇〇	本田玉喜宅前	小林	
		一一三〇—二二〇〇	塚本製粉工場	今村	
		一〇〇〇—二二〇〇	佐藤望宅	杉上	
九	九	二四〇〇—四〇〇〇	安永稻米所	杉下上原	
		九三〇—一〇〇〇	診療所裏	上中	
		一一二〇—二二〇〇	公民館	御領所	護東開拓
		一三〇〇—二二〇〇	本山商店前	真木	古城
九	十二	九三〇—一一三〇	新開公民館前	下中	片又
		一〇〇〇—二〇〇〇	飯宿公民館前	飯宿	米山
		二二〇〇—三三〇〇	農協平真城支所	多々良	宮本

要 注 意

日本脳炎多発の年

蚊を退治する

体を丈夫に過労をさける

栄養を充分にとる

炎天には帽子をかぶる

今年も日本脳炎の発生季節がやつてきました。

新聞の報ずるところによりますと今年には特に日本脳炎多発の年といわれており、現在県下にも十一人の患者が発生、うち三人が死亡しています。このように非常に死亡率が高く、治つても白痴や性格の変化、筋肉のけいれん等の後遺症を生じます。此の病気には治す薬はありません。熱を下けたり肺炎等の予防のため化学療法を続けたりして自然に治るのを待つより仕方ありません。このように日本脳炎は大変恐ろしい病気です。一番確実な予防はやはり予防注射を受けることです。

おとしより健康診査

(八月下旬)

おとしよりのしあわせをねがいし心身の健康を保つために、健康診査を実施することになっております。

今年はこの地区のおとしよりを対象に実施する事を計画しています。

一般診査は無料です。

地域 護川、平真城、瀬田錦野地区
対象 六十五才以上の男女

日割については後日回覧いたします

赤痢対策

五月中旬より平川、後迫地区に集団発生した赤痢は五月四十八名、六月十六名、七月には四名と漸く下火になつてきました。

この間町では防疫対策班を設置し、保健所の指導のもとに地域の人達とともに徹底した防疫活動を行いました。また町議会でも六月二十七日防疫対策協議会が開かれ予想思想の普及向上と全町内に一斉防除薬剤の無償配布による防疫の完全実施が決議され七月中には全町内に亘りほぼ消毒が終了しました。

でも赤痢の本格的な発生はこれからです。ひとりひとりの心がけで赤痢は未然に発生を防止することができます。

油断は禁物

次のことに充分気をつけましょう

◎食事前及び外出後は必ず全員手洗いを実行

◎飲食物や飲食物器材に菌がつかないように

◎飲食物は新しいものを確めて

◎飲みすぎ食べすぎねびえに注意

◎睡眠を充分とり、夜ふかしはやめる

◎健康は普断の栄養から、丈夫な体をつくらう

患者の発生状況次の通り（七月二十六日現在）

下中	二	宮本	十	上猿渡	三
米山	一	仲町	二	杉上	二
御所原	三	下猿渡	四	後迫	十一
日吉町	一	多々良	七	飯宿	四
馬場	三	桜町	四	水源町	四
上鶴	二	灰塚	一	上森	二
計	六十八人	入院中	のもの	二人	

人権問題について
お困りの人はおられ
ませんか

人権擁護委員に
ご相談下さい

皆さんは皆さんの人権を護るため法務局とその支局、及び各市町村に人権擁護委員が置かれていることをご存じですか。

これら人権擁護機関は皆さんからの申し出によつて人権侵害事件を調査し侵害の排除その他適当な処置をとるとともに、人権問題についていろいろな相談に応じております。

最近次のような事件がありました。

A男は交通事故で全治二か月の重傷を負い、加害者は保険による給付金で病院の治療費を支払つただけでそのほかの損害賠償をなさず、仲介者を入れて示談を求めてきたがあまりに加害者に都合のよい条件であつたので一応人権擁護委員に相談したところ、無理な示談には応ずる必要はないということで法律

扶助制度による援助の手続をしつてくれ、裁判所の調停でA男の希望どおりの損害賠償が受けられた。このほか通行妨害、家主の横暴などで泣き寝入りしていた人多数が救われています。

人権を侵されていると思う方は遠慮なく御相談下さい。

大津町の人権擁護委員は室一七番地の下河辺清次さんと岩坂一三三番地の本山雲量さんです。

なお熊本市大江四丁目二番二号熊本地方法務局でも人権事件を取り扱っていますので気軽にご利用下さい。

公営住宅建設工事着手 立石住宅団地に二十戸

本年度建設予定の公営住宅は、用地に難航を続けたが大津大字立石立石の北側に建設の運びとなりました。立石住宅団地は国道五七号線より市員五米の直線道路により結ばれ、将来への期待が望まれます。

尚本年度の建設戸数は第一種八戸第二種十二戸の簡易耐火構造建築であり、本年十一月末完了予定であります。

老人ホーム慰問の方々

- 一、七月八日 引水坂本藤子様雜誌多敷
- 一、七月十八日佐賀県大町民生課長原功棟外民生委員
- 一行二十名施設視察慰問金一封

社協寄付金

- 七月八日 二〇、〇〇〇円 村上直人殿 前田町
- 亡母瘞子殿の香典返しとして
- 七月十三日 二二五円 大塚雅子殿 大林
- 拾得金期限満了による還付金

身障者県体育大会の成果

身体障害者の自信と精神力を培い、社会的更生を促進しようという目的で毎年開かれている県身障者体育大会が今年も七月二十二日水前寺陸上競技場で行なわれました。

この競技会には大津町から九名の選手が参加しましたが、酷暑のもと広々とした競技場に、走る跳ぶの大活躍で次の成績をあげました

- 竹下幸雄(下陣内) 立山跳二位
- 河端春子(塘町) 百米一位 走巾跳二位
- 岩尾春美(岩坂) 立巾跳一位
- 上田てる子(中島) 八十米一位
- 宇野信俊(馬場) 千五百米二位 走巾跳三位

町民税、保険税(第二期分) 集合徴収日程表

8月26日	午前九時～午後三時まで	牧野野川坂田林田 森内島町野川木水林中所中又
8月25日	午後	内外錦子岩瀬大吹 陣中上下高平真杉小上頼下片
8月26日	午前	
	午後	
8月25日	午前	
	午後	
8月30日	午前	
	午後	

自衛官募集のモデル町に指定

我が国の平和と独立を守るため日夜精励している自衛隊を正しく認識し、併せて優秀な自衛隊員を募集するためこの度び大津町はモデル町に指定されました。今後この目的を達成するため町民皆様の御協力をよろしくお願いします。

◎自衛隊の広報活動

- 役場総務課に連絡すればいつでもお世話します
- イ、自衛隊にはオリンピック等の広報映画が用意してありますので夏の夜は納涼映画でお過ごし下さい
- ロ、各種行事等に要請があれば自衛隊音楽隊を派遣されます
- ハ、部隊見学等はすべて無料でできます。

◎自衛隊員になるには

- イ、資格は中学校卒以上の学力を持ち年令十八才以上二十五才未満の日本国籍の男子であれば誰でも受験できます

◎自衛隊の待遇その他
イ、初年度の俸給は一四、一〇〇円で、年三回の賞与も支給されます

ロ、衣食住はすべて無料です

ハ、高等学校定時制または大学夜間部への進学を奨励してあります

- ニ 自衛隊に入隊して国家免許をとりましょう
通信士、自動車免許、自動車整備士免許等

◎受験手続

役場町民課窓口または総務課自衛隊係に受験票は準備してありますのでいつでもお尋ねになつて下さい

大津町農業委員会委員名簿

- 選挙 高本信市 吹田 木村八郎 大林 松村悟 岩坂 上田照 大林 原野陸雄 下町 本田安孝 陣内 江藤 登 陣内 坂本勇 引水 相馬哲治 大津 岩下円藏 新 大塚栄三 吉良朱 真木 芹川高 平川 栗原光 矢護川 村山初喜 矢護川 岩崎豊茂 杉水 推薦 谷本茂一 引水 中栗俊道 錦野 大村護 矢護 川 宮崎光 灰塚 三池龟平 平川 岡本定勝 森 木村市郎 大林 樫木三蔵 大津

大津 広報

昭和四十一年八月発行
毎月一回発行通巻一八五号

発行所 大津町中央公民館
印刷所 大津町坂本印刷所